

機械工学委員会分科会の設置について

分科会等名：生産科学分科会

1	所属委員会名	機械工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	人やモノのフィジカルな移動・接触・交流はグローバル化による拡大の一途をたどってきたが、世界規模の感染症や地政学的リスクの影響下ではローカルでの交流が必要とされ、その重要性が見直されている。同時に、フィジカルな交流に代わるサイバー空間を用いたバーチャルな接触・交流・流通に関連する技術開発が加速し、一般社会における中心的な交流手段となりつつある。生産技術関連分野においても、シミュレーション技術やIT、AIとの融合技術をはじめ、サイバー空間を活用する生産技術のデジタルトランスフォーメーションが進化している。コロナ禍による困難な時代においても、デジタル技術の浸透は生産技術を飛躍的に進展させ得る。 本分科会ではデジタルレボリューションによる物理的な生産の在り方、価値創造などの上流から下流までの生産プロセスの在り方、ビッグデータの活用方法、サイバー空間とフィジカル空間の関係の在り方、ビジネスモデルなどに関する学術について幅広く議論する。特に、コロナ禍において、価値を創造し持続的社会を実現する生産形態の在り方、生産対象物の在り方、サプライチェーンの在り方、人材育成の在り方などについて、学術的枠組、解決すべき問題や方向性について議論する。
4	審議事項	1. デジタルレボリューションに伴う生産学術に関する国内外関連学会、および産業界の動向・研究の調査 2. コロナ禍における当該生産学術に関する在り方の提言 3. 同学術分野における国内外の人材育成に関する提言に係る審議に関すること
5	設置期間	令和2年11月26日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期より継続